

野村日本株成長余力インデックスの銘柄選定方法の一部改定に関するご意見の募集について

2022年3月29日

野村証券金融工学研究センター インデックス業務室では、野村日本株成長余力インデックスの指数構成ルール改定を検討しております。インデックス運営の透明性を高めるため、ご利用者をはじめとする関係者からの幅広いご意見を踏まえて検討を進める観点から、以下の要領でご意見を募集いたします。

1. 対象インデックス

野村日本株成長余力インデックス

2. 背景

本対象インデックスは、定期入替時の銘柄選定で「東証一部上場銘柄」を用いている箇所があります。東京証券取引所の市場区分変更(2022年4月4日実施)に伴い、新市場区分の下で銘柄選定を可能にするため、指数構成ルールを改定する必要があります。

現行ルール中の具体的な改定箇所は、以下の2箇所です。

- A) 銘柄選定母集団
現行ルールでは「東証一部上場銘柄」
- B) 財務データ基準化の対象範囲 ※資金余力(合成スコア)算出時
現行ルールでは、以下の式により、「東証一部上場銘柄全体」の平均と標準偏差を使用

銘柄 x の基準化後スコア =

$$\frac{(\text{銘柄 } x \text{ の基準化前スコア} - \text{東証一部上場銘柄全体の基準化前スコア平均})}{\text{東証一部上場銘柄全体の基準化前スコアの標準偏差}}$$

なお、改定後のルールは、次回の定期入替(基準日：2022年7月29日)から適用予定です。

3. 検討の論点

現在、対象インデックスのインデックス構成ルールブックで定められている下記 A)B) を、以下のように変更することについて。

変更案	理由
A) 銘柄選定母集団 現行ルールの「東証一部上場銘柄」を 「国内金融商品取引所の全市場上場銘柄」 に変更する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新市場区分におけるグロース市場等も母集団に加えることは、「将来の成長が見込める銘柄に投資する」という対象インデックスの指数コンセプトに合致する。 ・ 対象インデックスは、銘柄選定過程で投資可能性に配慮したスクリーニングを行っているため、母集団を全市場に拡大しても投資可能性が低い銘柄が採用されやすくなるおそれはない。
B) 財務データ基準化の対象範囲 現行ルールの「東証一部上場銘柄全体」を 「銘柄選定基準Ⅲを満たす銘柄群※」 に変更する。 ※ 銘柄選定母集団のうち、時価総額、業種、流動性要件を満たした 500 銘柄。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基準化処理の段階で選定対象に残っている銘柄のみを対象にするのが、より自然な処理である。 ・ 野村日本株ベータ・セレクト指数における基準化の対象範囲と同様の扱いとする。

4. 募集期間

2022年5月9日(月)まで

5. ご意見の提出方法

送信先メールアドレス： idx_mgr@jp.nomura.com

件名には、「インデックス意見」とご記入ください。

なお、ご意見を正確に把握するため、電話によるご意見には応じかねますので、予めご了承願います。

6. お寄せいただいたご意見・個人情報の取り扱いについて

ご意見の内容を確認するために、当社よりご連絡を差し上げる場合があります。

提出いただいたご意見と当社からの考え方をまとめ、ホームページで公表いたします。その際、法人名・団体名を公表する場合があります。匿名を希望される場合には、その旨をご記入ください。個人については氏名および連絡先等の個人情報を当社規定に従い適切に取り扱い、非公開とさせていただきます。

なお、ご意見に対する個別の回答はいたしかねますので、予めご了承願います。

【お問い合わせ先】

野村証券 金融工学研究センター
 インデックス業務室
idx_mgr@jp.nomura.com